

敦賀セメント（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —9年連続の環境格付取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、敦賀セメント株式会社（本社：福井県敦賀市、代表取締役社長：山本学、以下「当社」という。）に対し、9年連続となる「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

この「DBJ環境格付」融資では、業界動向等を踏まえ、評価基準を毎年見直しているため、連続取得には企業の継続的かつ先進的な取り組みが必要であり、9年連続の取得は、北陸地域においては当社が唯一です。

当社は、1935年創業のセメントメーカーです。「地球にやさしく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、ISO14001の取得をはじめ、原燃料の代替品として他産業の廃棄物・副産物の活用拡大等を通じ、社会全体の再資源化および省資源化推進等の本業一体型の環境経営に積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 環境保全委員会を中心としたマネジメント体制に基づき、事業活動に伴う環境負荷低減や2030年のCO2排出量削減目標に向けて、全社一体で着実な環境経営を展開している点
- (2) セメント生産における廃棄物・副産物の利用量に関する環境目標を設定し、他産業と形成するコンビナート内で発生する副産物を活用していることに加え、廃プラスチックの更なる受け入れ拡大を進めるべく処理設備を新設するなど、廃棄物活用による省資源・省エネへの取り組みを推進している点
- (3) 経営基本方針にて掲げる「循環型社会への貢献」に向け、地元自治体との間で資源循環型社会の構築に関する継続的な協議を実施するほか、実証実験を重ねてきたリチウムイオン電池のリサイクル事業の本格展開を開始するなど、資源リサイクルチェーンの構築に寄与している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが先進的」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9873